

多田雅史

件名: 全国ベンゾジアゼピン薬害連絡協議会 (BYA)【情報 Vol.170】
添付ファイル: 川田龍平議員面会_2020_2_19.pdf

各位 (本情報提供メールは当会会員、協力弁護士、協力医、報道機関、
医療過誤団体、野党政党等の約400カ所へ送信しています)

全国ベンゾジアゼピン薬害連絡協議会 (BYA) の多田雅史です。
本メールはベンゾジアゼピン (BZD) 関連情報をお送りしています。

本メールは添付ファイルが少ないため、本メールに添付します。
以下のBYA-HPIにも掲載します。

【目次】

情報 Vol.170

1. 参議院議員の川田龍平議員と面会 (添付)

2/19、参議院議員会館で川田龍平議員と面会し、(1)参議院への請願の御礼と(2)厚生労働員会での採択を陳情しました。

面会に先立って、記事2.の東京高裁の傍聴により、眼瞼けいれん関係者、ジストニア被害関連の方々
と合流し、6名で訪問しました。

2. 眼瞼けいれんの障害年金訴訟の控訴審判決 (東京高裁)

原告: 立川くるみ氏の控訴審判決は「控訴棄却」でした。高裁は法律審なので、多くが控訴棄却になります。担当弁護士によると、「眼科系疾患の年金申請書類には、日常生活を示す書類がないため、制度の欠陥」とのことです。一方、精神疾患系の障害年金の診断書には日常生活の状態を示すチェックリストがあり、医師の判断で病状の詳細を示すことができます。

3. 新型コロナのニュース

最近、新型コロナのニュースが多く、ベンゾジアゼピンの新規の記事が出てきません。芸能人の違法薬物事件は報道されていますが、ベンゾジアゼピン薬物依存とは「原因も病態も異なる」ため、直接、参考にはなりません。追って、お伝えします。

川田龍平議員が「NCNPの松本俊彦医師が被告側についていたのですか！」と驚いておられました。医療関係者にとって、その事実は「以外なこと」のようです。

4. 別件の訴訟

個人的なことですが、現在、訴訟を含めて4件の法律手続き中のため、別件で多忙のため、本情報提供メールも頻度が下がっています。

【記事及び添付ファイル】

情報提供メール (その3)

<https://www.benzodiazepine-yakugai-association.com/%EF%BD%82%EF%BD%99%EF%BD%81%E6%83%85%E5%A0%B1%E6%8F%90%E4%BE%9B%E3%83%A1%E3%83%BC%E3%83%AB-%E3%81%9D%E3%81%AE%EF%BC%93/>



全国ベンゾジアゼピン薬害連絡協議会 多田雅史

